

グラスロはリフォームにも最適



緩勾配で施行されていることが多い
金属屋根、化粧スレート屋根などの吹き替えにも
緩勾配対応瓦グラスロは最適な選択です。



Color
銀黒
(ぎんぐろ)



※写真は印刷色のため、瓦の色を忠実に再現できない場合があります。
※製品、色によって価格が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

石州瓦はメンテナンスフリー。

	金属屋根	粘土瓦 (J形)
新築時	屋根材 ¥350,000	屋根材 ¥650,000 壁量躯体追加工事 ¥150,000
10年後	塗装・足場代 ¥480,000	メンテナンス費 ¥0
20年後	塗装・足場代 ¥480,000	メンテナンス費 ¥0
20年間に 必要な経費	¥131万円	¥80万円

20年後では、瓦屋根が
お得です。

その差 ¥51万円※
※ J形釉薬瓦使用、
屋根面積100㎡の場合

屋根材の耐用年数	カラー鉄板 (瓦棒葺き)	15年
	ガルバリウム鋼板葺き	30年
	カラーベスト葺き (薄型スレート)	30年
	粘土瓦葺き	60年

※金額・年数はあくまでも目安です。

※全国陶器瓦工業組合連合会・一般社団法人全日本瓦工事業連盟作成による「瓦屋根・金属屋根のランニングコスト比較資料」に基づき、石州瓦工業組合が試算したものです。
CASBEE (建築物環境総合性能評価) HPより

物性概要

項目	グラスロ
曲げ破壊荷重	平均1,500N以上※
吸水率	平均8%以下※
凍害試験	25回の繰り返しで異常なし
耐薬品性能	異常なし

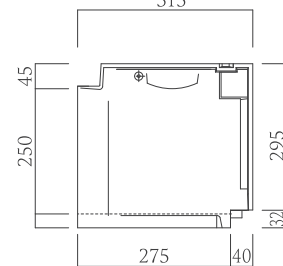
製品概要

寸法	全長295 (±4mm) 全幅315mm (±4mm)
長さ	225mm (±4mm)
幅	275mm (±4mm)
葺き枚数	16枚/㎡・53枚/坪
重量	2.8kg/枚 (45kg/㎡・150kg/坪)

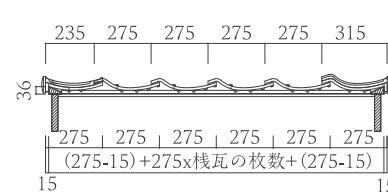
標準屋根勾配と流れ長さ	勾配	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0
	長さ(m)	10	12	14	16	18	20	-	-	-

※この数値は保証値ではありません。
設計に関しては、地域特性や建築物の形状等に留意してください。

寸法

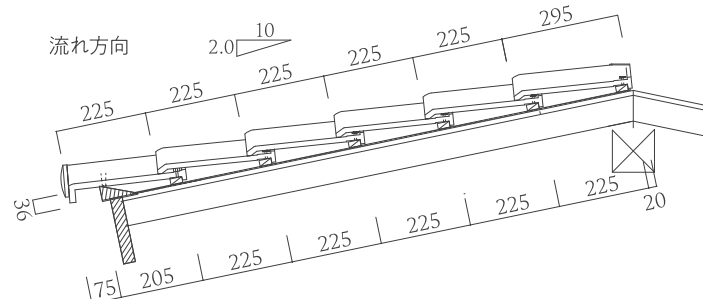


桁行き方向



- 桁行き方向の葺き幅は275±4mmの範囲で現場にあわせ調整してください。
- ルーフトープは、タル木ピッチ (455mm以下) で割付けて下さい。

流れ方向



- 流れの寸法は、利足 (225mm) の枚数を基準に割付けて下さい。
- 軒先瓦の出を75mmとし、軒先先端より205mmを第1瓦棧の位置として、順次利足の寸法で瓦棧を設置してください。
- 流れの勾配は2寸以上とします。

GSルーフ

屋根をデザインする瓦

超低勾配屋根を実現する高性能瓦

グラスロ GraSlo

for any Gradient and any Slope.

＼New/
緩勾配対応瓦
グラスロ
登場！

それは石州瓦が
たどり着いた
瓦の完成形。
想像力を掻立てる
屋根の新しい形、
卓越の防災性能。
そのすべては緩勾配瓦
グラスロが実現します。

物に心を



株式会社 丸惣

〒695-0024 島根県江津市二宮町神主1820-5
TEL 0855-53-0811 FAX 0855-53-3623
<https://www.kawara.co.jp>



- 印刷物のため、実際の色と若干異なる場合があります。
- 記載されている仕様・設備は、改良のため予告なく変更する場合があります。

物に心を



株式会社 丸惣

すべての屋根に、高耐久で美しい石州瓦を。それを実現させた緩勾配対応瓦「グラスロ」

超低勾配屋根を実現する高性能瓦
グラスロ
for any Gradient and any Slope.

その性能を飛躍的に高めた 瓦屋根の新たな基準

石州瓦伝統の高温焼成がもたらす類い稀な高耐久性能に加え、さまざまな屋根のデザインに対応する高い適応力、緩勾配屋根がもたらす防災性、高い経済性など石州瓦の完成形がここにあります。

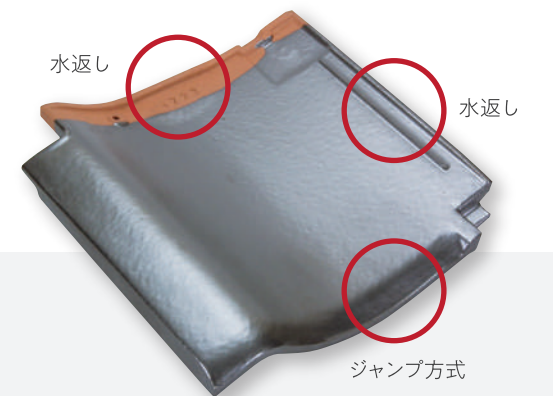


■独自の防水性能が瓦屋根の常識を変える！

緩勾配に対応するため、独自のジャンプ方式（瓦の先端で水を飛ばすこと）を採用。

これにより瓦の重ね部分に気泡が発生し雨水の浸入を防ぎます。

また、複数の水返しで万全の逆水を防止いたします。



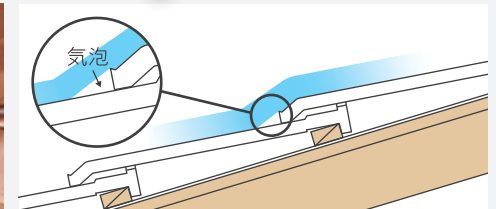
緩勾配対応瓦「グラスロ」VS 普通勾用配瓦 ～超緩勾配流水実験～（1.5寸勾配で）



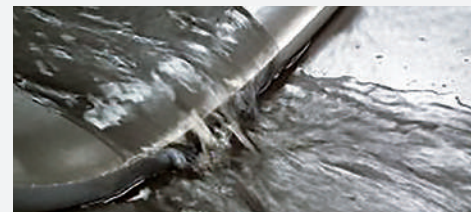
緩勾配対応瓦「グラスロ」



グラスロは漏水していません



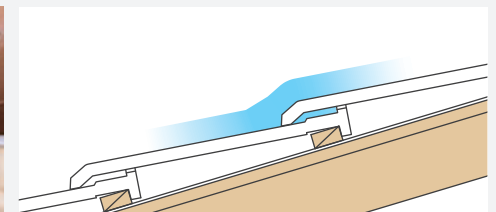
雨水の流れ（グラスロ）



普通勾用配瓦



普通勾用配瓦は漏水しています

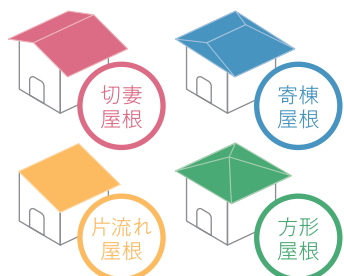


雨水の流れ（従来の瓦）

石州瓦本来の性能にプラスして

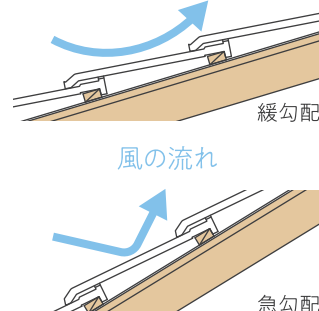
■さまざまな屋根のデザインに対応

四角い屋根や方流れの屋根のシンプルデザインや天井が高く広い空間を実現するためには緩い勾配屋根の設計になります。しかし、従来の瓦では防水に弱点がありました。「グラスロ」はその弱点を克服し、さまざまなデザインにマッチいたします。



■防災性アップ

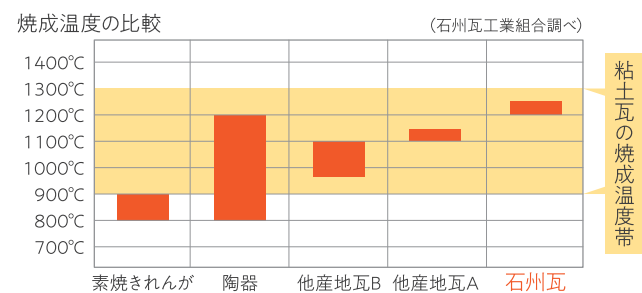
緩い勾配屋根により風の巻き込みが起こりにくいことに加え、飛散防止合体構造により風での巻き上げにも負けない耐風・耐震性を確保しました。特に耐水性には自信があり緩勾配屋根でも安心の防災性能を発揮します！



丈夫で長持ち、しかもメンテナンスフリー

■屋根材としての耐久性が高い！

1200度以上の超高温焼成で生成されるため寒さや塩害に強く、丈夫で屋根材最高の性能を誇ります。



■屋根全体の耐久性を高める工夫！

粘土瓦の場合、金属屋根などのように、野地板に直接接する屋根材（空気層が少ない）にくらべ、左の図のように、瓦の下（空気層が多い）ため、野地板の腐食や下葺材の劣化を受けにくく屋根全体の耐久性を高めることができます。

